

平成30年度事業計画

北海道ヘルスケア産業振興協議会事務局
(株)北海道二十一世紀総合研究所

1 平成30年度事業方針

◆「ヘルスケア」の多様性を踏まえた異業種連携促進とビジネス創出支援

ヘルスケアにおける業種、課題、関係省庁などの多様性を踏まえ、分野横断的発想と異業種連携を意識した活動を推進。

【業種の多様性】

医療・介護，食，ものづくり（ICT含む），卸・小売業，飲食・宿泊，観光，各種サービス業 etc.

【課題の多様性】

地域包括ケアシステムの構築、健康経営の推進、地域ヘルスケアの推進、スポーツ振興、地域経済・産業振興、まちづくり etc.

【関係省庁の多様性】

厚生労働省、経済産業省、国土交通省、総務省、文部科学省（スポーツ庁） etc.

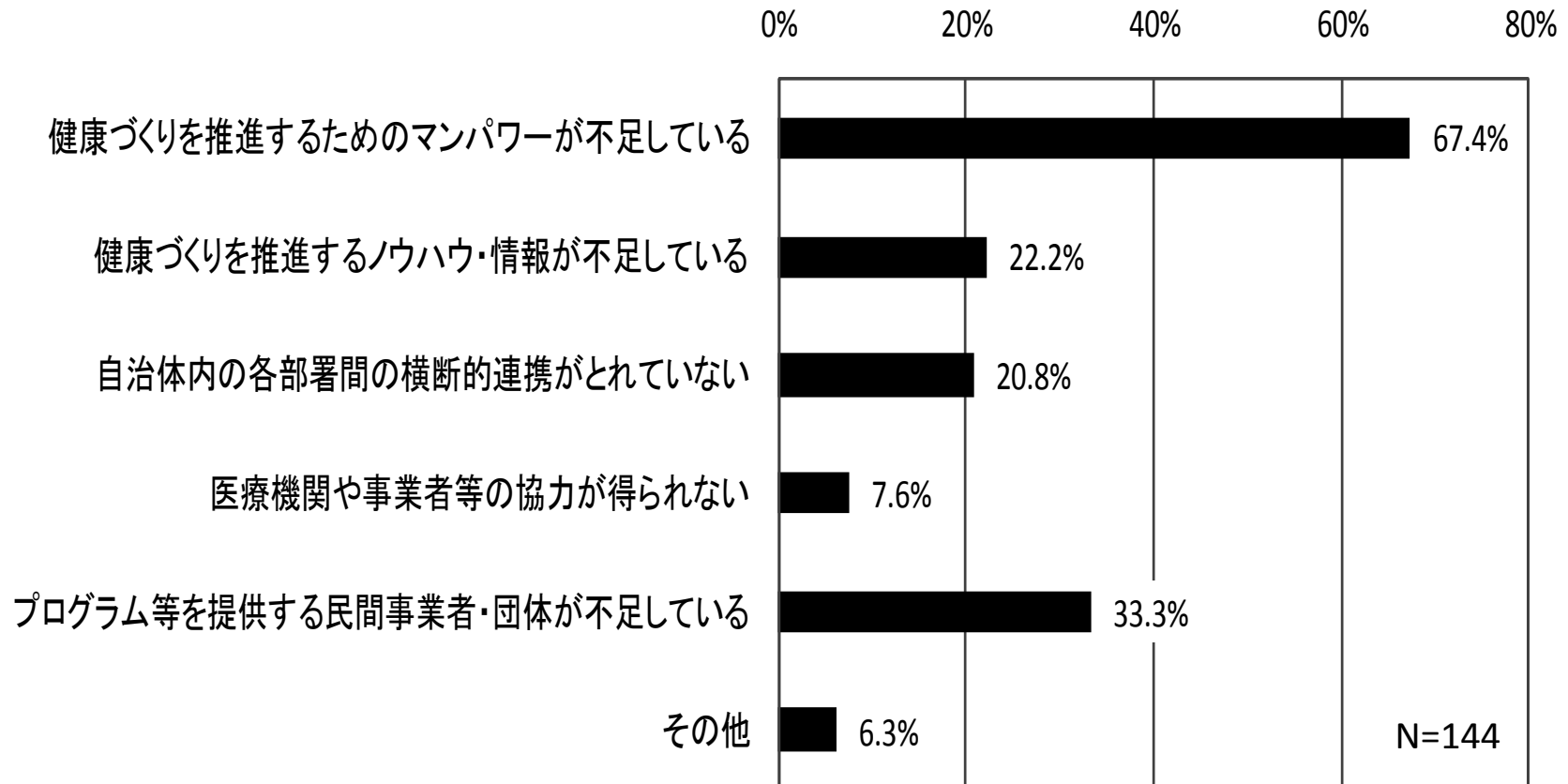
◆官民連携による地域ヘルスケア推進の課題解決へのアプローチ

ヘルスケア課題は、地域特性によって異なる。特に地方部はヘルスケアを推進する専門職の不足等が課題であり、マーケットも限られることから、市場原理だけに頼らない官民連携による課題解決の仕組みが必要。

道内地方自治体への協議会の認知度を高め、特別会員としての参加を促進し、地域ならではのニーズや課題の把握や、解決方策について検討する機会を拡充する。

参考 道内自治体におけるヘルスケアの推進課題①

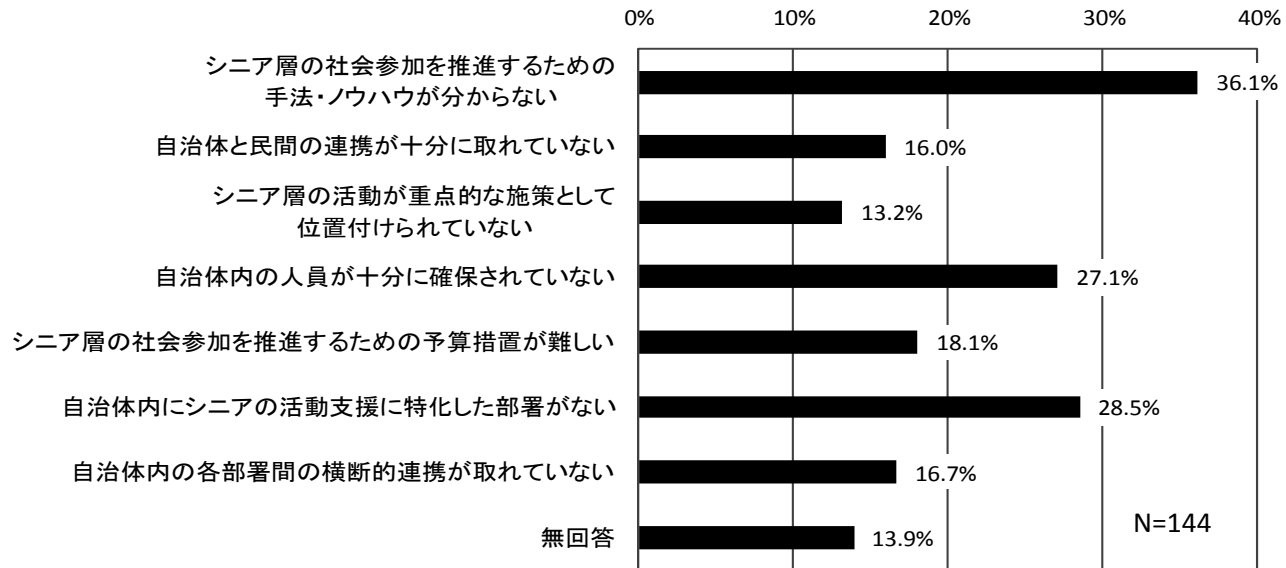
【道内自治体における住民の健康づくりを推進する施策の実施体制に係る課題】



資料 シニア層が活躍する地域づくりに関する調査研究報告書
(平成29年12月 北海道市町村振興協会)

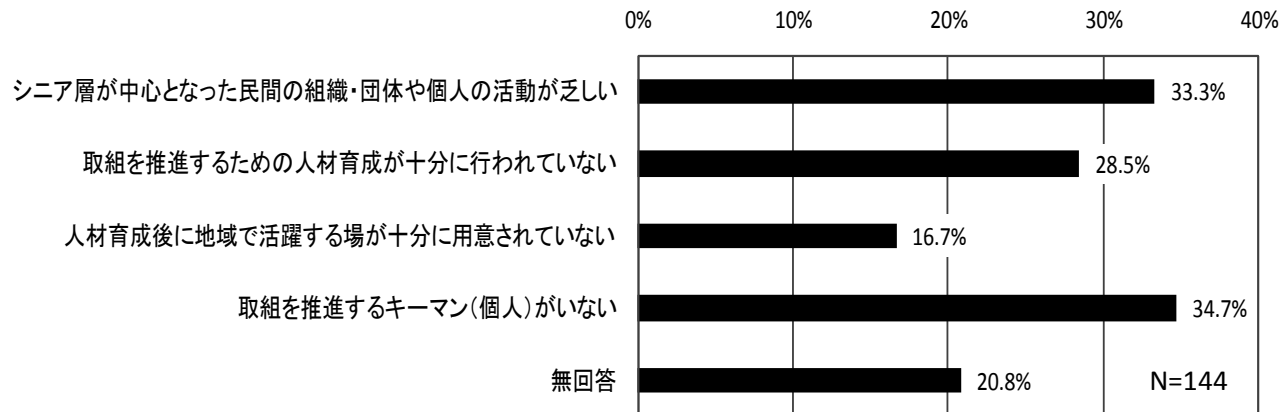
参考 道内自治体におけるヘルスケアの推進課題②

【道内自治体におけるシニア層の社会参加推進に向けた課題（自治体に関すること）】



資料 シニア層が活躍する地域づくりに関する調査研究報告書（平成29年12月 北海道市町村振興協会）

【道内自治体におけるシニア層の社会参加推進に向けた課題（団体に関すること）】



資料 同上

2 事業内容（案）

（1）ヘルスケアビジネスの創出に寄与する研究会（勉強会・プレゼンテーション会）の開催

【内 容】 外部講師を招聘した勉強会や会員によるプレゼンテーション会、交流会を実施

【開催回数】 年3回程度

【テーマ】 アクティブシニア、食、地方創生・地域課題解決、医療・介護連携、健康経営等

（2）協議会活動の情報発信【強化】

① ヘルスケアに関連する最新情報等を提供するセミナーの開催【強化】（5回程度）

ア 小樽商科大学との連携によるセミナーの実施【北海道経済産業局・小樽商科大学との連携】

産学連携サービス経営人材育成事業（経済産業省）において、小樽商科大学が開発した人材育成プログラムの横展開として、当協議会と連携し、ヘルスケアビジネスの創出を目的としたセミナーを開催（3回程度）

実施にあたっては、（1）の会員向け研究会との相乗効果を図ることに留意する。

イ 地方自治体との連携強化に向けたセミナーの開催【北海道経済産業局・北海道厚生局等との連携】

当協議会における地方自治体との連携を強化と、地域ヘルスケア課題解決に資するため、道内各地においてセミナー・勉強会を開催。（2地域程度を予定）

② いきいき健康・福祉フェアへの出展

③ HP・メルマガ等による国や自治体の施策情報、会員の事業活動内容の紹介、ヘルスケア関連セミナー等の案内等。

2 事業内容（案）

（3）ビジネス創出プロジェクトの設置・運営【新規】

・事務局提案型、会員提案型により、ビジネス創出に向けた個別・具体的な検討を行うためのプロジェクトを設置・運営する。現在、事務局にて計画中のプロジェクトは下記のとおり。（会員によるプロジェクト申請も可）

① 混合介護等の動向を見据えた新たな保険外サービス創出プロジェクト【地域包括ケア】

・国の方向性を踏まえ、おもに介護系の専門職と、保険外サービス提供事業者との共創により、利用者の自立支援や重症化予防等に資する保険内外サービスの組み合わせや、新たな保険外サービスのモデルを検討。

② ビルに入居する複数企業の従業員を対象とした運動プログラム実施プロジェクト【健康経営】

・ビルに入居する複数企業の従業員が、共用の空きスペース等において様々な運動プログラムを利用し、1社あたりの費用負担軽減できるモデルを検討。

③ ホクノー健康ステーションモデルの横展開等

・ホクノー健康ステーションの実証継続の支援を行う（ステーションでの会員企業による商品・サービスの紹介やセミナーの開催に係る調整など）
・また、ホクノー健康ステーションのように、集客力の高い施設に、様々なヘルスケアコンテンツを導入し、多様な関係機関との連携で事業を進めるモデルの横展開を推進する。

（4）ビジネス化に向けた個別支援

- ① 実施体制の構築に向けて連携したい会員等とのマッチング、コーディネート等
- ② ビジネス化に必要な専門的人材（専門家、事業者等）の紹介
- ③ 国や地方自治体等の施策活用に係るアドバイス等
- ④ 補助金事業等の申請書作成に係るアドバイス等

3 スケジュール

	6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
総会(6月15日@札幌ヤクルト販売ビル)	●																													
1 ヘルスケアビジネスの創出に寄与する研究会										●						●						●								
2 協議会活動の情報発信																														
(1)経産局・小樽商大連携セミナー(札幌開催)							●						●						●											●
(2)経産局・小樽商大連携セミナー(地方開催)														●			●													
(3)いきいき健康・福祉フェアへの出展													●																	
(4)メールマガジン等による情報発信	← (適宜対応) →																													
3 ビジネス創出プロジェクトの設置・運営																														
(1)混合介護等の動向を見据えた新たな保険外サービス創出プロジェクト【地域包括ケア】				←																										
(2)ビルに入居する複数企業の従業員を対象とした運動プログラム実施プロジェクト【健康経営】				←																										
(3)ホクノー健康ステーションモデルの横展開等	←																													
4 ビジネス化に向けた個別支援	← (適宜対応) →																													

本資料に
関する
お問合せ先

株式会社北海道二十一世紀総合研究所（北海道ヘルスケア産業振興協議会事務局）
TEL 011-231-3053 FAX 011-231-3143 mail : health@htri.co.jp
担当 佐治（さじ）、河原、小山、岩谷、清家